

# ハニモニ

No.  
42

鮎貝地区まちづくり協議会

白鷹町大字鮎貝3994番地7 TEL 85-2342 / FAX 85-2341

平成30年 9月13日

## 総合成績

優勝	赤組	(高岡・深山・黒鴨)
準優勝	緑組	(森合・箕和田・柏原新田)
第3位	黄色組	(桜館・大町西東・内町)
第3位	白組	(赤坂新町・糰町・神明町)
第5位	青組	(駅前・八幡・中丸)



年代に応じて、かごの高さも変えて行われたまり入れ。なかなか入りませんが、みんなで楽しめる種目です。



宅配便の方々のご苦労が分かったのでは…。  
「はい宅配！男子部と女子部」



みごとにまりがコンテナに入ると歓声や拍手が上がった「ねらってイン」

「平成」最後のレク大会は赤組が二連覇で締め  
社会体育振興会（大村亨夫会長）主催の第49回鮎貝地区体育レクリエーション大会が9月2日、前日の雨でグラウンドでの準備ができなかったために鮎貝体育館で3種目が行われ、前年度初優勝した赤組が二連覇を達成しました。平成最後の大会として、また、みんなに楽しんでもらえる大会になるようにと、体振三役等で入念に準備を進めてきましたが、残念ながら体育館での開催となってしまうました。それでも大勢の方にご参加いただいたことに感謝申し上げます。また、華を添えていただいた保育園の先生と園児たち、懇親会にお酒を提供していただいた加茂川酒造様、ありがとうございました。また、大変お忙しい中、ご協力いただいた大会役員や分館長、分館役員の皆さんにも感謝申し上げます。来年は記念すべき50回大会となります。



お遊戯の前に、各チームを廻って応援してくれた園児たち。会場みんなが元気をもらいました。

夏の思い出の一つに・・・  
鮎貝地区夏まつりを開催



たけちゃんのバルーンアートは子ども達に大人気でした

健康福祉部会（佐藤健一部会長）主催の、鮎貝地区夏まつりを8月12日に開催しました。まちづくり協議会の理事会で承認され、町地域づくり推進交付金を使わせていただき、いままでの盆踊りから名称も規模も大幅に変更して開催し、たくさん



全員でのダンスで締めくくりました

売店も大盛況となり、来場された方々にぎわいました。待たせする形となつてしまい、来年からは改善し、よりよい夏まつりとして、定着できるように取り組んでいきます。

みなさん、お忙しい中、ご来場ありがとうございました。

地区の方々のご意見を町政に…

まちづくり座談会を開催



8月8日（水）、町とコミセンの共催によるまちづくり座談会を開催しました。座談会には、区長、町内長をはじめ約50名に出席いただき、来年度から始まる第6次町総合計画や、町が実施した町民へのアンケート調査の分析結果などについての概要説明が行われました。

その後、意見交換が行われ、くらしに関することや防災に関することなど、様々な視点からの要望が数多く出されました。

他地区からの要望等も含め、集約したものは町報に掲載されますのでぜひご覧ください。

女性はいつまでも若々しく…

菜の花学級で健康教室を開催



友達や近所の人にも教えながら、続けていけるように頑張ってくださいね。

「エンジョイ！ 楽々エクササイズ」をテーマに、菜の花学級（横澤峯子学級長）の健康教室が9月1日に行われました。

町総合型地域スポーツクラブR O\*KUで健康運動指導士として活躍されている梅津順子さんの指導のもと、33名の参加者たちは、普段は意識して動かさない筋肉や関節を伸ばす運動を楽しみながら、心地よい汗を流していました。



みなさん！今年も来てください！

## 鮎貝地区コミセンまつり

第4回鮎貝地区コミセンまつりを開催します。

今年の目玉はおいしい芋煮の無料振る舞いです。先着200名様に振る舞われますので、お早目にご来場ください。また、子どもから大人まで楽しめるイベントや各種売店も用意してありますので、みなさんお越しください。

◆日時 10月21日(日)

午前10時開会

◆振る舞い 午前10時～

整理券配布(200食分)

◆場所 ハーモニープラザ

カリヨン広場周辺

※雨天の際は一部室内で行います

◆イベント 高玉芝居

少年少女合唱団

子獅子連

◆売店、イベント等は各家庭に後日配布のチラシをご覧になってお越しください。

◆出店にご協力いただける方を募集いたします

募集いたします

コミセンまつりの会場で飲食物、工芸品、農作物など出店にご協力いただける方を募集しています。個人や団体で、出店希望の方やお問い合わせは、ハーモニープラザまでお願いいたします。(85-2342)

◆サークルすみれ

『パッチワーク展』の開催

サークルすみれのパッチワーク展を開催します。10月17日(水)からの月曜から土曜の午前9時から午後5時まで展示いたしますので、ぜひこの機会にご覧ください。



昨年のサークルすみれの作品展

## 駅伝鮎貝チームにご声援をお願いします

白鷹町誕生64周年記念地区対抗駅伝競走大会が10月7日(日)に行われます。鮎貝チームは9月4日に結成され、社会体育振興会が主となって毎週火曜日と金曜日の夜に練習会を実施し大会での上位入賞に向け取り組んでいます。

鮎貝地区内は小学生区間が多いので、みなさんのご声援が力になります！大会当日は沿道での応援よろしく申し上げます。役員は下記の通りです。

- |         |            |
|---------|------------|
| ◇総監督    | 大村 亨夫 (桜館) |
| ◇監督     | 安部 怜太 (高岡) |
| ◇マネージャー | 江口 政昭 (黒鴨) |
| ◇コーチ    | 小口 裕之 (赤坂) |

## 秋の健康ウォーキング

～ブナの森林の中を歩こう～

健康福祉部会(佐藤健一部会長)主催の秋の健康ウォーキングは小国町温身平に出かけます。

温身平セラピーロードは、ブナの森林を利用し、整備された6キロ程度のウォーキングコースがあります。そちらのウォーキングコースを紅葉狩りをしながら歩いてみませんか？

お友達をお誘い合わせのうえ、ご参加ください。

◇日時 10月27日(土)

午前7時30分ハーモニープラザ集合

◇会費 4,000円(昼食バス代等)

◇持ち物 飲み物、着替え、雨具など

◇申込み 10月19日(金)までハーモニープラザへお申し込みください。

## 鮎っ子 通信

### 「ありがとう！鮎小プール」

鮎貝小学校長 高橋 彰

学校の水泳授業は六月十九日から始まり  
ました。今年の夏は猛暑で、暑すぎてプー  
ルに入れない日もありましたが、子ども達  
はしっかりとめあてをもって、練習に取り  
組みました。初めて鮎小のプールに入る一  
年生も、約束をきちんと守って泳ぐことが  
できました。

八月二十二日（水）は、水泳練習の成果  
発表の場となる「水泳学習発表会」が行わ  
れました。一年生から六年生まで、挑戦す  
る種目を自分で選択し、一人一人が最後ま  
で泳ぎ切りました。炎天下の中、熱い応援をしてくださったお家の方々、  
本当にありがとうございました。



八月二十四日（金）、今年の水泳学習の  
締めくくりとして、六年生が着衣泳を行  
いました。誤って水中に落ちてしまった場合  
を想定し、どうすれば溺れることなく浮い  
たり泳いだりすることができるか、着衣の  
ままプールに入ってみました。服を着て  
水に入ると、想像以上に体が重く感じ、思  
うように泳ぐことができません。そのため  
上着の中に空気を取り入れたり、大きめの  
ペットボトルやレジ袋を浮き輪代わりにし  
てつかまるなど、なんとか自力で浮き続け  
る方法を探し出しました。



### 工芸体験まつりが開催されます

深山の「のどか村」周辺を会場に、しら  
たか工芸体験まつりが下記の日程で開催  
されます。和紙や陶芸、竹細工やわら細工の  
体験ができる他、魚のつかみ取り、ぶどう  
の皮飛ばしや竹とんぼ飛ばし大会など、ゆっ  
くり楽しめるイベントが盛りだくさん。  
ご家族、ご友人と行ってみてください。  
日時：9月23日（日）午前10時～午後5時  
24日（祝） " ~午後3時

### 各区の敬老会が開催されます

各区主催による敬老者祝賀会が下記の通り  
開催されます。ご招待を受けられた皆さん、  
季節の変わり目ですので、健康管理には充分  
ご留意されて、ぜひご出席ください。

- 鮎貝区：10月19日（金） 11：00～  
会場：パレス松風  
高岡区：10月 4日（木） 11：00～  
会場：パレス松風  
深山区：10月28日（日） 11：00～  
会場：のどか村

### これからの主な行事予定

- 9/26（水）ふれあい交流スクール研修旅行  
10/ 2（火）コミセンまつり実行委員会  
5（金）駅伝鮎貝チーム壮行式  
7（日）町誕生記念駅伝競走大会  
13~14 鮎貝八幡宮のお祭り  
21（日）第4回コミセンまつり  
21（日）消防二分団の秋季演習  
27（土）温身平ウォーキング

### あとがき

先日のおレク大会には、大勢  
の方にご参加、ご協力いただ  
き本当にありがとうございました。  
大会前日のことですが、準  
備のために体振の事務局や  
競技役員が集まり、やむなく  
体育館で行うことを決めて道  
具等を運び終えた後、みんな  
で競技を行いながら、ルール  
や進め方を確認し合っていた  
ことに頭が下がる思いでした。  
イベントを支える方々のご  
苦労があつてみんなが集い楽  
しめていること、大切にしたい  
ものです。  
(佐藤)